

成田空港で初めて、靴検査装置を実証実験します！！
～先進保安機器の積極的導入により、接触機会を減らして、より安心・安全な空港へ～

成田空港では、世界トップレベルの安心・安全な空港を目指すため、これまで先進的な保安機器の導入や保安検査場の拡張など*を通じて、効率性と厳格さを両立する保安検査を実現してきております。2019年9月から、安全靴、厚底靴、ブーツ、くるぶしを覆う靴等は全てX線検査を行うといった保安強化策が国土交通省により導入されたところですが、この度、上記取り組みの一環として、旅客が靴を履いたまま、自動で凶器や爆発物等を検査ができる「靴検査装置」の実証実験を行います。

これにより、保安検査の高度化はもとより、保安検査員の負担軽減・労働環境の改善、靴を脱ぐ機会の減少による接触機会の減や旅客の利便性向上に寄与することを期待しております。今後は、この実証実験結果も踏まえ、より安心安全で快適な空港づくりに取り組んでまいります。

また、来たる旅行需要の回復に向けて、万全の感染対策を踏まえた保安検査を提供できるよう、着実に準備を進めてまいります。

*これまでの検査高度化の取り組みは別紙参照



【期 間】 2021年3月15日(月)～30日(火) (16日間)

※実験期間は変更する場合がございます。

【実験機種】 伊 CEIA 社製 靴検査装置「SAMDEX」 2式

【場 所】 成田空港第1ターミナル南ウイング4階
国際線出発保安検査場 (右図参照)



NAA 成田国際空港株式会社

〒282-8601 千葉県成田市成田国際空港内 NAA ビル

URL : <https://www.narita-airport.jp/jp/>

成田空港では、2020年4月、第1・第2ターミナル国際線出発保安検査場を約2倍に拡張のうえ、最新の保安検査レーンや先進保安検査機器などを総合的に導入することで、安全性・快適性を向上しながら、旅客処理能力を1.5倍に向上させる Smart Security*を導入しました。

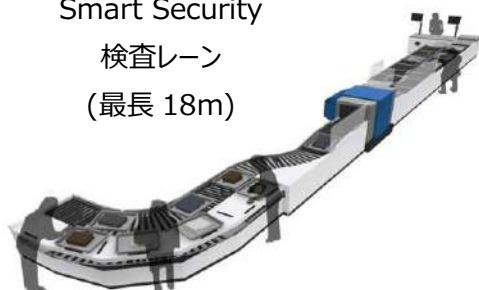
*ACI（世界空港評議会）が推奨する保安検査の効率性と旅客の快適性の向上を目指すコンセプト



- 検査トレーの返却や再検査手荷物の振り分けを自動で行う検査レーンに加え、高度な爆発物検知機能を有する X 線検査機器やボディスキャナーを全ターミナルの国際線及び第3ターミナル国内線の出発保安検査場に導入。一部の X 線機器には AI による画像判定支援機能を搭載。
- 検査場入口には、PRS（Passenger Reconciliation System）を導入し、搭乗券の有効性確認、検査場への入場可否を自動的判定。これにより、旅客と検査員の接触機会低減を実現
- 検査場周辺にはソーシャルディスタンス・マーキングを設置し、検査員はマスク、フェイスガードやラバー手袋で防護。手荷物再検査台には飛沫感染防止パネルを設置し、検査トレーには抗ウイルス剤を塗布。本年3月中には消毒・殺菌効果のある UV ライトをトレーに照射する装置を試験導入予定

Smart Security

検査レーン
(最長 18m)



高性能 X 線検査装置



ボディスキャナー



PRS

